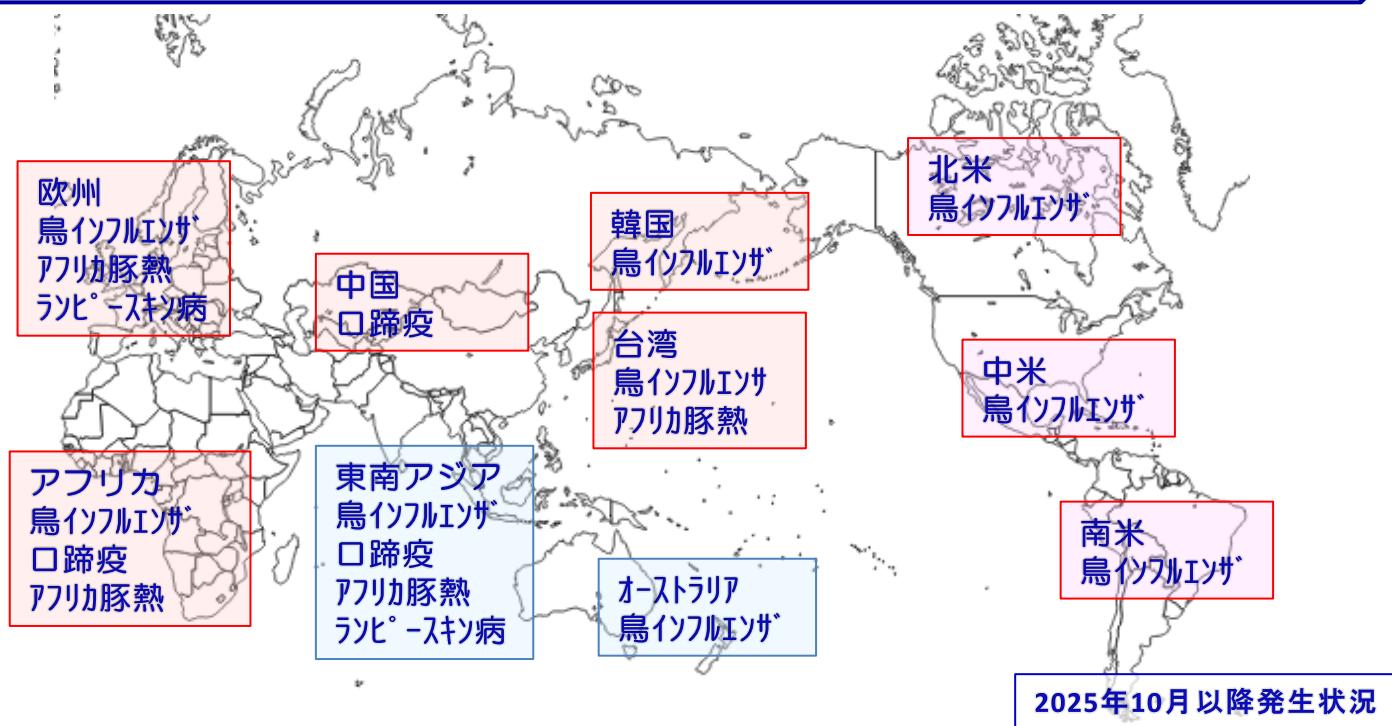


# 年末年始・春節期間中の家畜防疫対策の徹底

- ◆高病原性鳥インフルエンザは世界の様々な国で発生しています。
- ◆口蹄疫はアフリカ、中国、東南アジアで発生、アフリカ豚熱は欧州、韓国、台湾等で発生しています。
- ◆豚熱は平成30年9月以来、北海道を除く国内広範囲で豚・いのしし飼養農場、野生いのししで発生が確認されています。
- ◆ランピースキン病は本年10月及び11月に欧州で発生が確認され東南アジアでも発生が確認されています。



2025年10月以降発生状況

- ◆畜産関係者は上記の家畜伝染病発生地域への渡航の自粛、併せて、発生地域からの畜産物等の持込み厳禁の徹底をお願いします。
- ◆衛生管理区域を含めた農場敷地内、畜舎内へ出入する際は、「専用の衣類、長靴、手袋等の着用」、「その都度、長靴底、衣類、手指等の消毒」を徹底し、病原体の持ち込み防止に努めてください。
- ◆ランピースキン病に関しては、冬季においても国内浸潤後まん延拡大したことがあることから、府内侵入防止の徹底をお願いします。
- ◆毎日の家畜の健康観察を徹底し、異常を認めた場合は、速やかに家畜保健衛生所への連絡をお願いします。